Creative Enzymes®

微生物由来のピルビン酸キナーゼ

Cat. No. NATE-1720

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ピルビン酸キナーゼは解糖系に関与する酵素です。これは、ホスホエノールピルビン酸（PEP）からADPへのリン酸基の移動を触媒し、1分子のピルビン酸と1分子のATPを生成します。
別名	EC 2.7.1.40; 9001-59-6; ホスホエノールピルビン酸キナーゼ; ホスホエノールトランスホスホリラーゼ; ピルビン酸キナーゼ (リン酸化); フルオロキナーゼ; フルオロキナーゼ (リン酸化); ピルビン酸キナーゼ; ピルビン酸ホスホトランスフェラーゼ; ATP:ピルビン酸 2-O-ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

由来	微生物
形態	白い粉末、凍結乾燥された
***EC*番号**	EC 2.7.1.40
***CAS*登□番号**	9001-59-6
分子量	68 kDa (SDS-PAGE)
活性	>200U/mg タンパク質
等電点	5.2
***pH*安定性**	5.0~10.0 (37℃, 20時間)
最適pH	7.5
熱安定性	< 60℃ (pH 8.5, 20分)
最適温度	65℃
ミカエリス定数	1.1mM (ADP) 2.2mM (PEP)
阻害剤	Ag+, Hg2+, Co2+, Fe3+
単位定義	1ユニットは、pH 7.2、30℃で、1分あたり1マイクロモルのホスホエノールピルビン酸をピルビン酸に□換します。
備考	研究用のみを目的としており、人間、治療または診断用途には使用しないでください。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保管してください。